



- 自学・自立
- 思いやり・感謝
- 鍛錬

足に才能を与えられた選手を見て想うことー努力への支援の大切さー

校長 辻 成一郎

先日、以下のように語る14歳の少女のニュース記事を見ました。

「学校が一番心配ですね。学校とか女の子は行けないのでとても心配です。…いろいろな場面でアフガンの治安が悪くなってきている。タリバンはもともと女性に暴力をふるったり女性に厳しい。車で通れば1人か2人は必ず(タリバンの戦闘員を)見ます。とても怖いです。車の中にも顔を隠したり恐怖しかありません。」

これに続く記事で、この少女は、タリバンのメンバーである教師が、級友に暴力をふるうのを見て、兄が不登校になったこと、日本で暮らした経験もある少女の一家は3回も家を変えたこと、家族と一緒に国外に行きたいことなどを語っています。

世界には、こんな人々が、数多くいます。アフガニスタンでも、何年も前から実際に多くの人々が国外に逃れ、『難民』となっています。

その中に、8年前、16歳の時に山を越え、トルコに入国した少年がいました。名をアッバス・カリミといいます。

カリミ少年は、タリバンに迫害される少数民族ハザラ人の子である上に、生まれつき両手がなく、差別や迫害に苦しみました。13歳で始めた水泳が、彼の心を救いました。しかし、変わらない国の未来に絶望し、難民となりました。難民キャンプを約4年間転々とする中でも水泳を続け、トルコの国内大会で活躍する選手となりましたが、難民は国際大会に出られませんでした。

18歳の時に、難民となっても水泳を続ける姿や、パラリンピックへの想いを発信した彼のSNSを見た、アメリカの元アスリートから支援を受け



右端がアッバス・カリミ選手

、アメリカに移住しました。

そして、カリミ選手は、東京パラリンピック大会で難民選手団の旗手を務め、2種目に

出場し、50m バタフライ S5（運動機能）で、難民選手として初めての入賞を果たしました。

「神様は誤って私の腕を奪いましたが、足に才能を与えてくれたと思っています。」

「何度もネガティブになったり希望を失ったりしたことがあります。でも、一度理想や目標を持てば、腕がないとか足がないとか関係ありません。重要なのは、人生においてどうありたいかで、自分が幸せでいることです。」

と取材で語っています。諦めず、努力し続けた姿には、素晴らしいものがあります。

しかし、どんな人も、自分の努力だけで、何でもできるわけではありません。

程度の差こそあれ、誰かの何かの支援を受けて、自分の道を進むことができているのです。

杉並区には、「学びの教室」という、希望する生徒に必要な支援を行うしくみがあります。本校も多くの生徒が参加しています。

また、整備され始めたICT機器やオンライン授業のシステムを使って、視覚と聴覚の両方から情報が入る授業や行事の実施、さまざまな理由で学校に登校できない生徒へのオンライン授業の実施、時間内に板書が写しきれない生徒や日本語が不自由な生徒への対応等の試みを始めています。

まだまだ未熟な部分もあり、とてもすべての生徒を完全に支援するまでに至っていませんが、一人でも多くの生徒に少しでも多くの支援ができるように整えていきたいと考えています。

生徒たちに諦めないで努力することを促し、必要なことを支援してあげられることこそが、パラリンピックで、感動を届けてくれた選手たちの想いを受けて、学校が考えていくべきことだと思っています。そして、それが、「誰一人取り残さない」教育へとつながっていくのだと信じています。

本校に関係する方々にも、その支援をお願いする時があると思います。その時は、是非ご協力をお願いいたします。

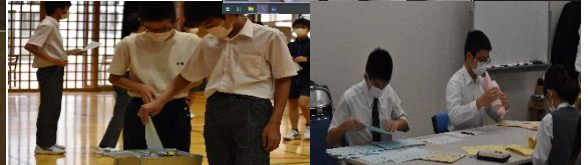


教育活動の紹介

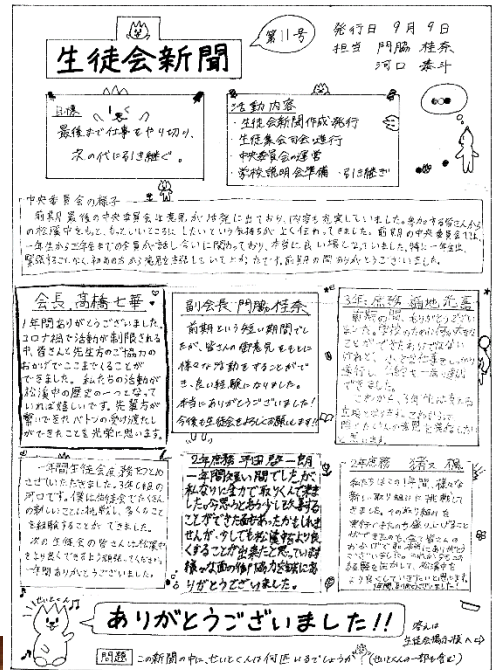
生徒会役員選挙 (9月10日)

9月10日(金)生徒会役員選挙が行われ、即日開票され、新しい生徒会本部が誕生しました。松溪中学校の投票は、実際に使用されている投票箱を区選挙管理委員会からお借りして行っています。

コロナ禍であることから、立会演説会はリモートで行い、密を避けてアリーナにて投票を行いました。1年生は定員数を大幅に超えた立候補者が出るという激戦でしたが、当選した人もそうでない人も、松溪中学校がさらによくなるために尽力してもらいたいですね。3年生を中心とした今までの生徒会本部役員の人たち、お疲れ様でした。コロナ禍で思い描いた活動ができなかったかも知れませんが、リーダーとしての役割を果たせました。ありがとうございました。



- 生徒会役員新メンバー (9月29日～)
- 会長：山本 真由 (2年B組)
 - 副会長：井上 元 (2年B組)
 - 庶務：時田 直哉 (2年B組)
 - 庶務：西条 汐莉 (2年B組)
 - 庶務：小喜多行雲 (1年D組)
 - 庶務：北川 夏帆 (1年B組)



防災講演会(9月11日)

9月11日の土曜授業の3校時に、荻窪消防署西荻出張所の方をお招きし、防災講演会を行いました。

アリーナには2年生が入り、1・3年生は教室でリモートによる講演を聴きました。近年、頻繁に発生している暴風雨や河川の氾濫、土砂崩れなどの災害から、どのようにして身を守っていくのかを考える良い機会になりました。



部活動秋季新人大会結果

一部の部活動を除き、3年生は引退し、1・2年生主体の新チームによる秋季新人大会が始まりました。コロナ禍において、感染拡大予防をしながらの大会実施になります。

【9月12日の結果】

- 野球部・・・1回戦(対日大二中戦)1-8惜敗。
- ソフトテニス部・・・個人戦1回戦 敗退
- バレーボール部・・・リーグ戦
対東田中戦、対光塩女子中戦(2戦2勝)

【9月19日の結果】

- ソフトテニス部・・・団体戦Aグループ3位
- バレーボール部・・・グループリーグ2位通過。
順位決定戦進出。

【今後の予定】

サッカー部(9月23日)、陸上競技部(9月25日)バスケットボール部(9月26日、10月3日)

学校説明会を行いました。

9月11日(土)の午後から学校説明会を実施いたしました。例年、松溪中では2月だけの開催でしたが、「近隣小学校の5・6年生にもっと松溪中学校を知ってもらおう」という目的から、9月にも実施することといたしました。



生徒ボランティア(31名)が受付、誘導、スタンプラリー等のお手伝いをしてくれました。

「生徒が主役の学校説明会」というモットーから、オープニングセレモニーでは、東京都大会出場の卓球部と剣道部、そして先日コンクール銀賞を受賞した吹奏楽部が出演しました。



(左) スポットライト浴び、ステージ上でラリーを繰り広げる卓球部。(中) 静寂な体育館に竹刀のぶつかる音が響く。迫力満点のシーン。(右) 唯一無二の存在「吹奏楽部」。今回も抜群の安定感を出し、星野源さんの「ドラえもん」を演奏。来校者はもちろんのこと、在校生、教員も拍手喝采。

オープニングセレモニーが終わり、校長挨拶の後、生徒会による学校紹介を行いました。スライドショーを使い、松溪中学校の1年間や委員会、部活動を紹介します。クライマックスは松溪中プロモーションビデオの上映です。



司会は生徒会の2名。プロモーションビデオの冒頭は、生徒のインタビュー。「松溪中学校の良いところは何か」に対し、1～3年生がそれぞれ答えてくれました。



説明会の最後は生徒会長からの挨拶。スポットライトはJRC部の生徒が担当。

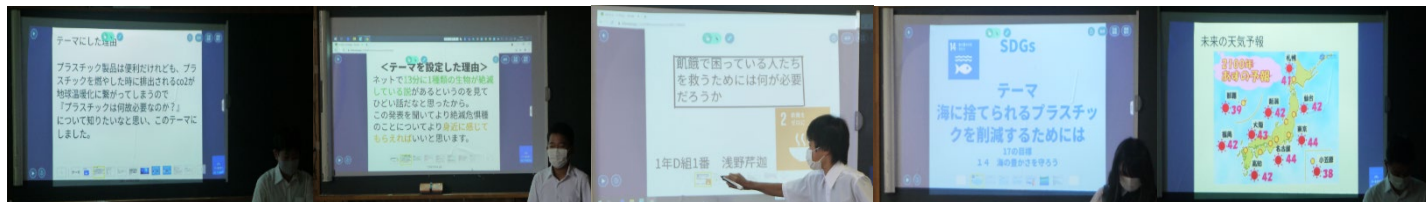
全体会は密を避けるために14時と15時の1日2講演(同じ内容)を行い、合わせて99名の方が参加していただきました。本当にありがとうございました。全体会終了後はスタンプラリーという形で校舎巡りをしていただき、参加した近隣の小学校5・6年生たちも楽しんでいただようです。



スタンプはオリジナルデザイン。ボランティア生徒が押していきます。一部と二部の間ではアリーナの消毒も行いました。

SDGs 発表会(1年)

9月11日(土)、16日(木)に1学年の総合的な学習の時間に「SDGs 調べ学習」のクラス発表が行われました。1学期に行ったボードゲームから継続してきた内容を、それぞれが工夫して発表していました。これを機会に自分のできることから、SDGsに取り組んでいきましょう。



中庭を開放しました。

コロナ禍において、密を避けなければならないことから、昼休みに中庭を開放することになりました。

汚れていたウッドデッキをJRC部が清掃してくれました。おかげで気持ちよく使えるようになりました。ありがとうございます。1階と3階の中庭にベンチを設置し、さわやかな秋風を感じながら生徒たちは生活しています。



(大勢のJRC部員が清掃してくれました)

2年生 職場体験の場所が決まりました(9月8日)

10月26日(火)から28日(木)の3日間で2学年は職場体験学習を行います。昨年度は中止になりましたが、今年度は各事業所のご厚意により、実施できることになりました。生徒たちが体験する職場は、公共施設、幼児施設、児童教育、物品販売、福祉関係、動物病院など幅広く、区内37の事業所にお世話になります。3日間という短い期間ではありますが、社会との直接的な結びつきを実感できる学習です。2年生には大いに社会勉強をしてきてもらいたいですね。



【今後の予定】

- 9月30日(木)代表生徒による電話連絡
- 10月7日(木)事業所事前訪問
- 10月25日(月)前日指導

お知らせ

現在、松溪中学校ではその日の遅刻・欠席等の連絡は電話対応のみでしたが、10月からスマートフォンやパソコンを利用した連絡方法を開設いたします。

Microsoft formsを使用します。9月下旬に各ご家庭にURL及びQRコードを配布いたします。保護者の皆様方のスマートフォン等デバイスからアクセスしていただき、必要項目を入力していただく方法になります。

兄弟・姉妹で遅刻・欠席等する場合は一人ずつ入力していただくこととなります。詳細は9月下旬に配布いたしますお知らせ文書をご確認ください。

また、従来通り、お電話にて遅刻・欠席も承ります。

お電話、Microsoft formsどちらも、当日朝8時25分までにご連絡ください。何卒ご理解、ご協力の程、よろしくお願いたします。

10月の予定

- 1日(金) 都民の日(休校)
- 4日(月) 生徒集会 教育実習(始)
- 6日(水) 4時間授業(給食あり)
- 7日(木) 文化発表会舞台の部リハーサル(1年)
職場体験事業所事前訪問(2年)
- 8日(金) 進路説明会(3年)
文化発表会舞台の部リハーサル(2・3年)
漢字検定、英語検定
- 9日(土) 土曜授業
- 11日(月) 朝礼
- 12日(火) 文化発表会舞台の部リハーサル(アリーナ)
- 14日(木) 文化発表会舞台の部(杉並公会堂)
- 15日(金) 教育実習(終) 復習確認テスト(3年)
- 16日(土) 数学検定
- 18日(月) 専門委員会
- 19日(火) 中央委員会 避難訓練
- 20日(水) 三者面談(3年)
- 21日(木) 口腔保健指導(1年) 修学旅行事前検診(3年)
- 25日(月) 安全指導
- 26日(火) 職場体験開始(2年)
- 31日(日) 修学旅行出発(3年)